

令和04年度 子ども体験学習プログラム
『第5回 地域除雪支援活動』
実施要綱

- 1 主催 〒061-3216 石狩市花川北6条4丁目99番地 竹口方
info@ishikari.jp.net https://ishikari.jp.net TEL・FAX 0133-72-2490
石狩中央ソーシャルネットワーク研究会 会長 竹口 尊 担当：小川
- 2 活動日時 令和05年01月29日(日) 午後13:00～17:00 活動規定時間4時間以上
令和05年02月19日(日) 午後13:00～17:00 活動規定時間4時間以上
・Jアラート発出時：活動中は、即時活動中止後、避難行動に移行。
・政府及び北海道より感染症拡大予防宣言発出時：延期あるいは中止
・予備日 令和05年02月 日 / 令和05年02月 日
- 3 集合場所 石狩中央リトルシニア球団 屋内練習場前 - -
開始オリエンテーション：集合場所13:00より → 各活動フィールドへ
終了オリエンテーション：集合場所16:30より ← 各活動フィールドから
- 4 参加予定 小学校5年生から高校生3年生まで 30名 参加者公募
- 5 参加料 無 料
- 6 活動地域 ・白樺会館周辺 〒061-3212 石狩市花川北2条5丁目62
・ビレッジハウス新川自治区 〒001-0926 札幌市北区7 新川706?1
・八幡地区 個人住宅 2か所 個人住所は記載できません。
・天候・町内会行政重機除雪により、活動場所は、変更される場合がございます。
- 7 ボランティア活動、請負事業、就労作業との区別 (当該活動は、下記理由によるボランティア活動)
当該活動は、活動中 参加者自由意思にて、作業を中断し放棄することが可能です。
- 8 活動目的 限界集落化現象は、都市圏地域においても、加速度を増しています。この現象は、地域要擁護世帯にとっては、地域扶助の機会が減少し深刻です。一方、核家族化によって、集合住宅(除雪作業のない住宅)に暮らす子どもたちも多く、昨今の子どもたちは、除雪作業の大変さや道具の安全な使い方、地域の排雪マナー、そして、地域自治体や地域要擁護者の『助けて!』の声を知る機会すらありません。この活動は、子どもたちが、除雪奉仕活動を体験することによって、『地域解決課題への気づき』や『人に対する優しい心』を育むことをねらいとしています。
 - A: 地域解決課題への気づき
子どもたちが、地域社会の一員として、限界集落化地域の課題や、子ども(自分)にもできる社会的役割に気づき、地域奉仕活動の一端を担うことで、子どもたちの自立心や社会性を育み、地域奉仕活動に『おごり』ではなく『誇り』を持たせることを活動のねらいとします。

(除雪作業の大変さや地域要擁護者の存在への気づき)
 - B: 私たちができる地域から共感される除雪奉仕活動とは?
子どもたちに、正しく安全な除雪道具の使い方や除雪の際の地域マナーを指導することをもって、安全な道具の使い方の重要性和プライバシーへの配慮の重要性に気づき、安全に無事に奉仕作業を完了させることが、地域の共感を伴う奉仕活動となる。という考え方を体感させたい。
 - C: 参加者が、地域貢献活動への参加を通じて、地域社会の一員としての役割を考える
近年、各参加者(子ども)は、学校、家庭親族、塾以外では、面識のない多世代(大人)と会話する機会が、著しく減少しています。この活動は、そうした普段コミュニケーションを交わさない社会人との交流と、地域貢献活動を通じて、参加者に、地域・社会の一員として役割について、考える機会を促すことを目的としています。